

人魚が逃げた

著者名： 青山 美智子
出版社： PHP研究所

ある3月の週末、SNS上で「人魚が逃げた」という言葉がトレンド入りした。どうやら「王子」と名乗る謎の青年が銀座の街をさまよい歩き、「僕の人魚が、いなくなってしまって……逃げたんだ。この場所に」と語っているらしい。彼の不可解な言動に、人々はだんだん興味を持ち始め——。そしてその「人魚騒動」の裏では、5人の男女が「人生の節目」を迎えていた。銀座を訪れた5人を待ち受ける意外な運命とは。そして「王子」は人魚と再会できるのか。そもそも人魚はいるのか、いないのか……。

団地のふたり

著者名： 藤野千夜
出版社： 双葉社

イラストレーターながら今はネットで不用品を売って生計を立てるなっちゃんこと奈津子。大学の非常勤講師を掛け持ちしながら生活するノエチこと野枝。そんな幼なじみの二人は50歳を迎え、共に独身。生家の築古団地で暮らす。奈津子の部屋で手料理を一緒に食べ、時にはささいなことでもケンカもする。高齢のご近所さんのために、二人で一肌脱ぐことだってある。平凡な日々の中にあるちいさな幸せや、心地よい距離感の友情をほっこりと優しく描いた物語。

虚の伽藍

著者名： 月村 了衛
出版社： 新潮社

より多くの金をつかんだ者が京都を制する——最後に嗤うのは仏か鬼か。日本仏教の最大宗派・燈念寺派で弱者の救済を志す若き僧侶・志方凌玄。バブル期の京都を支配していたのは、暴力団、フィクサー、財界重鎮に市役所職員……古都の金脈に群がる魍魎魍魎だった。腐敗した燈念寺派を正道に戻すため、あえて悪に身を投じる凌玄だが、金にまみれた求道の果てに待っていたのは——。圧巻の社会派巨編。

老いが逃げていく10の習慣

著者名： 小林 弘幸
出版社： 講談社

「自律神経の乱れは男性は30代、女性は40代から始まり、50歳を過ぎると、野生動物であれば自然界で生きられないレベルまで下がる」というのが、小林先生の持論です。

◆たった10の習慣で未来が変わる！

何もしなければ、乱れてしまう自律神経。本書では、自律神経の第一人者であるいつも若々しい小林先生が、ご自身が暮らしの中で実践していることを中心に、お伝えできないコツを医学的視点から語っていただきます。たった10の習慣で未来を変えられるなら、やらない手はありません。

藍を継ぐ海



直木賞受賞作品

著者名： 伊与原 新
出版社： 新潮社

数百年先に帰ってくるかもしれない。懐かしい、この浜辺に——。なんとかウミガメの卵を孵化させ、自力で育てようとする徳島の中学生の女の子。老いた父親のために隕石を拾った場所を偽る北海道の身重の女性。山口の島で、萩焼に絶妙な色味を出すという伝説の土を探す元カメラマンの男——。人間の生をはるかに超える時の流れを見据えた、科学だけが気づかせてくれる大切な未来。きらめく全五篇。

青い壺

著者名： 有吉 佐和子
出版社： 文藝春秋

昭和も令和も変わらぬ人間模様、リアルな生活描写を青い壺が絶妙に映し出す、絶対品質保証のエンタメ作。シングルマザーの苦悩、すれ違う夫婦、相続争いに悩む娘の言葉を聴いてドキリとする親……人間の奥深く美食うドロドロした心理を小気味よく、鮮やかに描き出す絶品の13話の中にはあなたの知っている人が必ずいます。

富士山

著者名： 平野 啓一郎
出版社： 新潮社

あなたも私も、いつかどこかで「もうひとつの世界」と繋がっている。アプリで知り合った彼のこと、どこまで信じていいのだろうか？ あの日、かき氷を食べたせいで、自分はガンで死ぬというのか？ 誰もがどこかに伝染させている。この不毛な連鎖を止めるのは誰？ コロナ禍、ストレス、重病リスク……。すべてが不確かな時代に生きる私たちの「ありえたかもしれない」分岐を描く5つの物語。

新たな明日 助太刀稼業（三）

著者名： 佐伯 泰英
出版社： 文藝春秋

剣術修行と助太刀稼業によって商人たちの機微を知った

若武者・嘉一郎。度重なる女武者らとの出会いや、毛利家の若様・助八郎の新しい姿を見るうち、これからの生き方を模索する。そんな時、江戸の分限者の娘たちが拐かされ、佃沖の異人船に捕らわれているとの知らせが——

嘉一郎が勇気を持って選んだ道とは？ 壮快な冒険のストーリーがついに完結！

推しの子The Final Act 映画ノベライズ

著者名： はのまきみ
出版社： 集英社

映画【推しの子】をノベライズ!!

推しのアイドル、B小町・アイの子に転生した双子のアクアとルビー。
アイは双子を出産したことを隠し芸能界のスターダムを駆けあがっていくが、“最悪”の事件が起こり!?
時がたちアクアとルビーは高校生に。
アクアは事件の復讐のため、映画『15年の嘘』の制作をスタート。
ルビーは映画の主演・アイを演じることになり…!?

麦本三歩の好きなもの 第二集

著者名： 住野 よる
出版社： 幻冬舎

新しい年になって、図書館勤めの麦本三歩にも色々な出会いが訪れた。真面目な後輩、謎めいたお隣さん、三歩に興味がなくもなさそうな合コン相手。そして、怖がりつつも慕ってきたひとりの先輩には「ある変化」が——!?マイペースな彼女の、あいかわらずけどちょっとだけ新しい日々。気軽に読めてほんわか気分になれるシリーズ最新刊。

ノラネコぐんだん ピザをやく

著者名： 工藤 ノリコ
出版社： 白泉社

辺のリゾートにある「ワンワンピザ」は、大人気のピザ屋さん。
ノラネコぐんだんが窓からお店をのぞくと、ワンワンちゃんが配達注文を受けていました。
いつものように勝手にお店に忍び込み、力を合わせてピザづくりに励むノラネコぐんだんの姿が、なんとおいとおいしい!

枕草子 平安女子のキラキラノート

著者名： 福田 裕子
出版社： KADOKAWA

わたし、清少納言。
キラキラ女子が集まる宮中で、大好きな中宮定子さまにお仕えしている。
そして、思ったことを定子さまに頂いたノートに書きとめているの。
例えば、好きな本の続きが読めるとうれしい! とか、恋バナって女子の友情が深まるよね! などなど…
周りの人たちも「わかる!」「私も同じ!」って言ってくれるんだ。

リミックス 神奈川県警少年捜査課

著者名： 今野 敏
出版社： 小学館

神奈川県警少年捜査課の高尾と丸木のもとに、旧知の高校生・賀茂が失踪したという報せが届く。賀茂は古代の霊能者・役小角の呪術力を操る不思議な少年だった。賀茂は失踪前、半グレに追われていたという。高尾たちが失踪の経緯を調べると、外国にルーツをもつ若者たちと半グレ集団の間で抗争が起きつつあることが判明する。事態はやがて、カルト的人気を誇る女性ボーカル・ミサキを巻き込んだ誘拐事件へと発展し——!?

月のサバイバル

著者名： 洪在徹
出版社： 朝日新聞出版

子ども宇宙飛行士として宇宙船に乗り込んだダイヤたちは、月面を目指していざ出発! 宇宙から見える地球に感動し、宇宙食も楽しんだところで、彗星のダストが急接近? 危機一髪でなんとか着陸した月面で、待ち構えていたものは……? 月や惑星、宇宙開発に関するコラムも充実!

紫式部日記 平安女子のひみつダイアリー

著者名： 福田 裕子
出版社： KADOKAWA

わたしシキブ。チョーゼツ不幸続きな自分の人生をまぎらわすため、こっそり恋物語を書いているの。その物語が“宮中”のエライ方の目にとまって、な、なんと! 中宮彰子さまにお仕えすることに! 早速、お仕えスタート! と思ったけど、他のお仕え女子たちは、なんだかとっても冷たいし、
普段の生活と違いすぎるコトの連続だして、キラキラな宮中での生活なんて絶対ムリ!!

悩んで、立ち止まって、前に進む——
共感度100%の紫式部の平安ライフ!

銀座「四宝堂」文房具店

著者名： 上田 健次
出版社： 小学館

いつまでも涙が止まらない——
銀座のとある路地の先、円筒形のポストのすぐそばに佇む文房具店・四宝堂。創業は天保五年、地下には古い活版印刷機までであるという知る人ぞ知る名店だ。
店を一人で切り盛りするのは、どこかミステリアスな青年・宝田硯。硯のもとには今日も様々な悩みを抱えたお客が訪れる——。
両親に代わり育ててくれた祖母へ感謝の気持ちを伝えられずにいる青年に、どうしても今日のうちに退職願を書かなければならないという女性など。